

## PRESS RELEASE

2011年3月31日

報道関係者各位



株式会社 コーチ エイ

### コーチ・エイ後援、メディカルコーチング研究会設立

株式会社コーチ・エイ(東京都千代田区、取締役社長:鈴木義幸)が後援する組織として、メディカルコーチング研究会(英語名:International Medical Coaching Research Institute)が2011年4月1日付で発足いたします。メディカルコーチング研究会は、医療現場における对患者、院内スタッフ間などにおけるコーチングの活用方法について研究・調査・追及し、研究・臨床に役立てていくことを目的として活動する研究会です。特定非営利活動法人日本コーチ協会の一部会として設立されます。

#### メディカルコーチング研究会設立目的

医療界におけるコーチングの普及  
医療従事者の従業員満足度向上

チーム医療や对患者コーチングの促進  
離職防止 等

#### 医学界の権威ある教授陣がサポート

当研究所の世話人には、以下の先生方をお迎えし、研究所の活動、運営等においてご協力やアドバイスをいただいております。

世話人代表	東海大学医学部血液・腫瘍内科教授	安藤潔先生
世話人一覧	東北大学大学院 医工学研究科副研究科長 教授	出江紳一先生
	日本医科大学眼科学教室准教授	小野眞史先生
	三番町ごきげんクリニック院長	澤登 雅一先生
	慶應義塾大学医学部眼科学教室教授	坪田一男先生 (五十音順)

#### 医療現場で重要視され続けるコーチング

医療現場では、「チーム医療」「ナラティブ・ベイスド・メディスン(NBM)」(治療を受ける側の物語、対話を重視した医療)という最近のキーワードが示すように、对患者、あるいは院内スタッフ間のコミュニケーションの重要性がさらに増してきています。加えて、今回の震災により、緊急時における医療従事者のリーダーシップも、改めて問い直されています。(災害派遣医療チーム DMAT (Disaster Medical Assistance Team)の運用や、被災地での限られたリソースの中での医療体制の構築・維持など。)そのような時代背景をもとに、対話を通じてチームのモチベーションを引き出し、目標達成をサポートするコミュニケーションスキルとして、「コーチング」への注目がますます高まっています。

コーチ・エイは、後援企業として、本年2月25日 - 26日に開催された「メディカルコーチング研究会設立記念講演」をサポートしました。今後も、医療界における更なるコーチングの普及・定着を目指していきます。

本件に関するお問い合わせ

株式会社コーチ・エイ 広報室：市川 / 大谷

TEL: 03-3237-8050 FAX: 03-5275-0737

E-Mail: tm\_pr@coach.co.jp URL: <http://www.coach.co.jp/>

## メディカルコーチング研究会概要

名称：            メディカルコーチング研究会（英語名 :International Medical Coaching Research Institute）

設立：            2011年4月1日

所属：            特定非営利活動法人日本コーチ協会

世話人代表：    安藤潔 東海大学医学部血液・腫瘍内科教授

世話人一覧:      (五十音順)

出江 紳一先生            東北大学大学院 医工学研究科副研究科長 教授

小野 眞史先生            日本医科大学眼科学教室准教授

澤登 雅一先生            三番町ごきげんクリニック院長

坪田 一男先生            慶應義塾大学医学部眼科学教室教授

特別会員：      畑埜 義雄先生            和歌山県立医科大学病院前院長 前麻酔科教授

会員数：         86名(2011年3月現在)

主な活動内容： 1)年次学術集会の開催  
2)会員のニーズ調査と情報提供・共有  
3)執筆・取材等による広報活動  
4)その他本会の目的達成に必要な事柄

URL：            <http://med-coaching.org/>

事務局：         〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-1-30 イタリア文化会館ビル9階

(特定非営利活動法人 日本コーチ協会内)

Tel: 03-3237-8994 Fax: 03-3237-8997

E-mail: [info@med-coaching.org](mailto:info@med-coaching.org)